

研修費（市民連合）

出張報告書

平成30年5月6日

濱岡 歳生	視察項目
	地方から考える社会保障フォーラム参加
期間	視察先
2018年4月25日から	東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階
2018年4月26日まで	ビジョンセンター東京有楽町

講義1：厚生労働省政策企画官 野崎伸一氏

「平成30年度厚生労働省予算と地域共生社会への取組み」

厚生労働省 政策企画官より、「地域共生社会」の実現を目指して、今、直面している課題から話がありました。

人口推計から見えてくるもの、少子高齢化は、分かっていたものの、65歳以上の世帯構成が、30年前は、三世代が44.8%だったものが、今は、単独世帯が26.3%夫婦のみの世帯が31.5%と、明らかに、家族構成が変化していました。

また、生涯未婚率では、急速な上昇を続けています。これは、将来、高齢単身世帯となる可能性が高く、孤立化が懸念されます。

このような現実を直視しながら、「地域共生社会」これからの社会のかたちを考えなければなりません。住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを送りたいと、誰もが思うものです。今、直面している課題から話がありました。

人口推計から見えてくるもの、少子高齢化は、分かっていたものの、65歳以上の世帯構成が、30年前は、三世代が44.8%だったものが、今は、単独世帯が26.3%夫婦のみの世帯が31.5%と、明らかに、家族構成が変化していました。

また、生涯未婚率では、急速な上昇を続けています。これは、将来、高齢単身世帯となる可能性が高く、孤立化が懸念されます。

このような現実を直視しながら、「地域共生社会」これからの社会のかたちを考えさせられた。

講義2：厚生労働省 保健局国民健康保険課長 鳥井 陽一氏

「市町村はデータヘルスに如何に取り組むか」

市町村における予防・健康づくり対策はどう進めればよいか。そのために何が必要か。今後、現役世代が減少し後期高齢者が増大する中、特に留意すべきことは何か。話がありました。

講義3：厚生労働省大臣官房審議官 八神 敦雄氏

「生活困窮者自立支援制度の見直しと生活保護法の改正」

生活困窮者等の一層の自立を支援するために、生活困窮者自立支援法や生活保護法・社会福祉法が見直しされていることを通し、新たな取り組みを教えてもらいました。生活困窮者は、既に顕在化している場合と課題を抱えてはいるが見えにくい場合があるので、いかに、サービスにつなげるかが重要です。

講義 4：厚生労働省保健局医療介護連携政策課長 黒田 秀郎氏
「地域包括ケアシステムと診療報酬・介護報酬改定」

講義 5：厚生労働省子ども家庭局母子保健課長 平子 哲夫氏
「子育て支援の新たなる展開」

今までの母子保健行政の取組と課題、リプロダクションサイクルへの支援の更なる必要性の話、「健やか親子21」の紹介などがありました。

全体的な研修の感想

今後の少子高齢化・人口減少の状況で複雑化する課題に、今までの社会保障、労働制度の枠組みは、立ち行かなくなっていて、福祉や産業の構造を変えていかなければならないと様々なデータから現状と課題を提示いただきました。そして、複雑化する様々な課題は、別々に捉えるのではなく、福祉・産業を丸ごと地域に住む人達が、どのような地域を作りたいかを自分たちで考え、「支え手」「受け手」という関係を超え、住民や多様な主体が参画し、住民の暮らしや生きがいを作っていく「地域共生社会の実現」の必要性を、先進地の事例なども含めて紹介いただきました。

4/25(水) 1日目

12:00~	受付開始
12:45~	開講の挨拶、オリエンテーション
13:00~14:00	議題1 「平成30年度厚生労働省予算と地域共生社会への取組み」 野崎伸一氏 厚生労働省 政策企画官
14:00~14:30	討議(30分間)
14:30~14:40	休憩(10分間)
14:40~15:40	議題2 「市町村はデータヘルスに如何に取り組むか」 鳥井陽一氏 厚生労働省 保険局国民健康保険課長
15:40~16:10	討議(30分間)
16:10~16:20	休憩(10分間)
16:20~17:20	議題3 「生活困窮者自立支援制度の見直しと生活保護法の改正」 八神敦雄氏 厚生労働省 大臣官房審議官
17:20~17:50	討議(30分間)
17:50~	情報交換会
18:50	終了

4/26(木) 2日目

9:30~	受付開始
10:00~11:00	議題1 「地域包括ケアシステムと診療報酬・介護報酬改定」 黒田秀郎氏 厚生労働省 保険局医療介護連携政策課長
11:00~11:30	討議(30分間)
11:30~12:30	昼休み(60分間)
12:30~13:30	議題2 「子育て支援の新たな展開」 北澤潤氏 厚生労働省 子ども家庭局母子保健課長
13:30~14:00	討議(30分間)
14:00~14:10	休憩(10分間)
14:10~15:10	社会保険研究所グループ 「社会保険旬報」、「年金時代」、(株)社会保険出版社、(株)フィスミック
15:10~	終了の挨拶 次回開催のお知らせ
15:15	終了

第14回 地方から考える
「社会保障フォーラム」セミナーの様子



1日目
4/25(水)
講師一覧

- 野崎伸一氏
東京都出身。1999年厚生省入省。雇用均等・児童家庭局・米留留学・医政局、障害保健福祉部、外務省出向(在米国大使館)、健康局を経て、2015年に社会保障担当参事官室。2016年より現職。
- 鳥井陽一氏(予定)
熊本県出身。1991年厚生省入省。2011年大臣官房総務課企画官、2013年保険局保険課長、2015年10月から内閣官房内閣参事官(内閣官房副長官補付)。2017年より現職。
- 八神敦雄氏
神奈川県出身。1987年厚生省入省。2006年保険局医療課保健医療企画調査室長、2010年総務省行政管理局管理官、2013年年金局総務課長、2015年10月から大臣官房参事官(人事担当)。2017年7月より現職。

2日目
4/26(木)
講師一覧

- 黒田秀郎氏
福岡県出身。1991年厚生省入省。2001年から2004年まで宮城県庁に出向。2010年雇用均等・児童家庭局総務課少子化対策企画室長、2013年年金局企業年金国民年金基金課長、2014年8月から内閣官房内閣参事官(内閣総務官室)。2016年6月より現職。
- 北澤潤氏
長野県出身。1992年厚生省入省。1998年文部省体育局、2003年埼玉県健康福祉部健康づくり支援課長、2007年栃木県保健福祉部保健医療監、2009年栃木県保健福祉部部長、2011年厚生労働省保険局総務課保険システム高度化推進室長、2012年健康局疾病対策課肝炎対策推進室長、2013年医政局医事課長、2015年社会保障診療報酬支払基金審議役。2017年7月より現職。

※ 講師・テーマは予告なく変更されることもありまますので予めご了承ください。
※ 座席は各自でお取りください。

第15回 社会保障旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新政策動向をつかむ / セミナー開催のご案内

ご存知の通り、わが国の社会保障費は年々増大しています。平成30年度の予算ベースでは、国が負担する社会保障費は過去最大の約33兆円で歳出全体の3割超を占める見込みとなっています。この4月に「第7次医療計画」、「第7期介護保険事業計画」および「第3期医療費適正化計画」がスタートし、「診療報酬と介護報酬の同時改定」が行われます。今回はこの、史上初のトリプル計画・ダブル改定を意図してプログラムを作成しましたので、厚労省政策担当者からダイレクトにお話しただき理解を深めていきたいと思えます。初めに「平成30年度厚生労働省予算と地域共生社会への取組み」について、野崎伸一厚生労働省政策企画官からお話をいただき、「地域包括ケアシステムと診療報酬・介護報酬改定」と題して黒田秀郎医療介護連携政策課長からお話しいたします。「生活困難者自立支援制度の見直しと生活保護法の改正」については八神敏雄大臣官房審議官から、他にも、「子育て支援の新たな展開」については北澤潤厚生労働省子ども家庭局母子保健課長から、「市町村はデータヘルズに如何に取り組むか」についてなど、政策担当者と地方議員の皆様とでの貴重な意見交換の場となれば幸いに存じます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



60分
定額2,000円(税別)

- 野崎伸一氏 厚生労働省 政策企画官
- 島井陽一氏 厚生労働省 保険局国民健康保険課長
- 八神敏雄氏 厚生労働省 大臣官房審議官
- 黒田秀郎氏 厚生労働省 医療介護連携政策課長
- 北澤潤氏 厚生労働省 子ども家庭局母子保健課長

日程 平成30年4月25日(水)、26日(木)

参加費 4月18日(水)までに27,000円(消費税込み)をお振込みください

会場 株式会社社会保障研究所 〒101-8522 東京都千代田区内神田2-4-6 WTC内神田ビル7階 (JR神田駅西口下車徒歩5分)

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局 〒101-0047 東京都千代田区神田2-5-3 現合ビル3F 社会保障ディラレー内
TEL.03-3253-1028

株式会社社会保障研究所 / 年友企画社 / 株式会社保険出版社 / 株式会社メック



交通手段
JR線：神田駅西口 徒歩5分 / 副都心線：神田駅 徒歩6分
丸ノ内線：大手町駅A2出口 徒歩5分
神田駅西口を出てすぐの「西口南店街」を200mほど直進し、「ハチンコみとや」がある小さな十字路を左折、150mほど行った左側の8階建てのビルです。



東京都千代田区内神田2-4-6 WTC 内神田ビル
株式会社社会保障研究所 7階
TEL：03-3252-7901(代) / FAX：03-3252-7971

Web版 無料会員登録中です
医療と介護
https://info.shahco.jp/nyou/
年金時代
https://info.shahco.jp/nenkin/

社会保障旬報 一医療に関わる全ての情報を提供一
・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
・社会保障フォーラムをダイジェストで講師のご講演の要旨と「附録」の概要を掲載。
見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は(株)社会保障研究所までご連絡ください。
TEL：03-3252-7901(代)

第15回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加申込書

お名前	〒□□□□-□□□□	所属機関
ご住所	電話番号	
	FAX	
	Eメールアドレス	

*ご記入いただいた個人情報、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内、情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX 03-3527-1028 または Email tirare@abelia.ocn.ne.jp でお申し込みください。

●お申し込みいただいた方には事務局から受付済みのメールアドレス(アドレス記載のない場合はFAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。
●事務局からメールが届きましたら、右記の口座へ参加費をお振込みください。

お問い合わせ先 TEL 03-3253-0570 ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

http://tirare.jp/